

事業所名

はなみずき放課後デイサービスHOPE

支援プログラム

作成日

年

月

日

法人（事業所）理念		ささやかなしあわせを すべての人に ~じぶんらしさを実現して生きていけるように~		
支援方針		<p>ひとりひとりの人間性の成長にしっかりと向き合っていきながら、こどもが安全・安心してじぶんらしく過ごすことができる居場所として、学校や家庭では体験できないような遊びや活動等の機会を提供することにより、自己肯定感や自己有用感を高め、「ウェルビーイング」を実現していくパワーを育てていくことが重要であることから、次を目標として支援していきます。</p> <p><生きる力の育成とこどもの育ちの充実>・・・ひとりひとりの人間性の成長にしっかりと向き合いながら、生きる力や自立心を育てていくとともに、将来のこどもの発達成長の姿を見通しながら、日常生活や社会生活を円滑に営めるよう、障害の状態や発達の状況・障害の特性に応じ、様々な遊びや学び、多様な体験活動の機会を提供することを通じて、こどもの自尊心や主体性を育てつつ、発達上のニーズに合わせて、こどもの育ちの充実を図ること。</p> <p><家族への支援を通じたこどもの暮らしや育ちの安定>・・・こどもの家族の意向を受け止め、こどもと家族の安定した関係に配慮し、きょうだいを含めた家族をトータルに支援していくことを通じて、こどもの暮らしや育ちを支えること。</p> <p><こどもと地域のつながりの実現>・・・こどもや家族の意向を踏まえながら、地域の学校等や放課後児童クラブ、児童館等の教育や子育て支援施策、地域の活動と連携し交流を進めるとともに、放課後児童クラブを併用している場合には、十分な連携を図る等を通じて、こどもと地域のつながりをつくっていくこと。</p> <p><地域で安心して暮らすことができる基盤づくりの推進>・・・こどもの育ちや家庭の生活の支援に関わる地域の関係機関や他の放課後等デイサービス事業所、地域の障害児支援の中核的な役割を担う児童発達支援センター等との連携を通じて、こどものライフステージや家族の状況に応じて、切れ目のない一貫した支援を提供することにより、こどもと家族が包括的に支えられ、地域で安心して暮らすことができる基盤をつくっていくこと。</p>		
営業時間		9:00~18:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持・改善、②生活習慣や生活リズムの形成、③基本的な生活スキルの獲得、④生活におけるマネジメントスキル（構造化の徹底）		
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上、②姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用、③身体の移動能力の向上、④保有する感覚の活用、⑤感覚の特性への対応等		
	認知・行動	①認知の特性についての理解と対応、②対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得、③行動障害への予防及び対応等		
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎的能力の向上、②言語の受容と表出、③コミュニケーション手段の選択と活用、④状況に応じたコミュニケーション等		
	人間関係 社会性	①情緒の安定、②他者との関わり（人間関係）の形成、③遊びを通じた社会性の発達、④自己の理解と行動の調整、⑤仲間づくりと集団への参加		
家族支援		①アタッチメント（愛着）の安定、②家族（きょうだいを含む）からの相談に対する適切な助言等、③障害の特性に配慮した家庭環境の整備	移行支援	①放課後等児童クラブ等への移行支援、②ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備、③放課後等児童クラブ等と並行利用している場合における並行利用先との連携、④同年代のこどもをはじめとした地域における仲間づくり
地域支援・地域連携		通所するこどもに関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援	職員の質の向上	①職員の知識・技術の向上を支援する計画の策定、②研修の受講機会等（喀痰吸引等の研修、強度行動障害支援者養成研修など）の提供、③スーパーバイス・コンサルテーション等の活用
主な行事等		歓迎会・進級のお祝い会、夏祭り、農耕体験、防災訓練・避難訓練、クリスマス会 等		